

図-3.1.12(3) 表層土壌の状況

# 3.1.4 地形及び地質の状況

#### (1) 地形

# 1) 地形の区分及び分布状況

調査対象地域における地形の状況を図-3.1.13に示します。

調査対象地域の地形は、海成段丘の発達した平坦な島で、種子島の最高点は282m、対象事業実施区域の最高点は71mです。対象事業実施区域の地形分類図によると、岩石台地が広く分布しています。また、所々に丘陵地がみられます。南部と東部に位置する河川の周辺には、谷底平野が分布しています。海岸沿いに磯が分布し、その少し内陸には崖が分布しています。

# (2) 地質

### 1) 地質の区分及び分布状況

調査対象地域における地質の状況を図-3.1.14に示します。

これによると、対象事業実施区域は、砂岩と砂岩・頁岩互層が、縦縞状に分布している様子がみられます。

また、「土地分類基本調査 種子島(種子島南部・種子島中部・種子島北部)」 (1980年、鹿児島県)によると、調査対象地域の地質は、堅硬な砂岩・頁岩及び これらの互層からなる古第三紀の熊毛層群が基底をなし、その上位を新第三紀の 地層が不整合で覆っています。

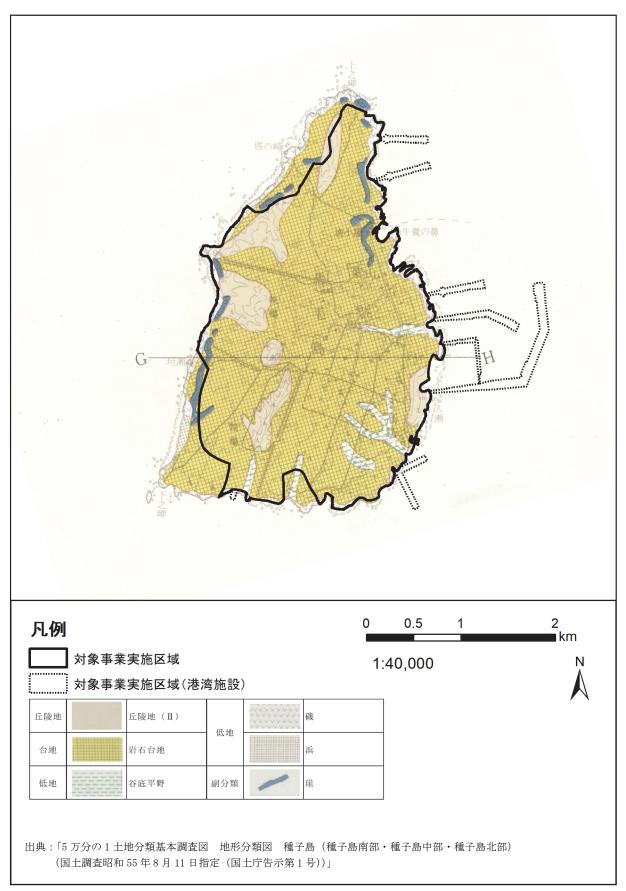


図-3.1.13(1) 地形の状況